

【施策体系】

◆めざす姿

◆施策の方向性

◆施策の展開

◆主な取組

1 文化芸術を楽しみ、
創る文化をつくっていく

(1) 多様な文化芸術の振興

①文化芸術活動の活性化

・文化振興基金等による文化芸術活動への支援
・ガリマート展の開催による障がい者の芸術活動推進

②文化芸術団体の活性化

・文化芸術団体の活動に対する支援
・文化芸術団体の連携の促進

(2) 生涯にわたり文化芸術を楽しむ、学ぶ環境づくり

③文化芸術教育の充実

・学校における文化芸術教育・鑑賞、総文祭の開催
・高校生海外研修

④生涯を通じた文化芸術活動の充実

・「しばふコンサート」、「子どものための音楽会」等の推進
・公民館、創造館活動等の高齢者の参加機会拡大

(3) 文化芸術を創る人材の育成

⑤文化芸術を担う人材の充実

・文化施設職員の専門性向上、大学との連携
・本県ゆかりの芸術家、若手芸術家の活動支援

⑥文化芸術を担う多様な主体の充実

・文化施設のサポーター組織設置促進
・文化芸術関係ボランティアの登録促進

2 文化芸術に広く
親しむ社会をつくっていく

(1) 誰もが文化芸術に参加できる機会の拡大

⑦文化芸術に親しむ機会の拡大

・バリアフリー、託児など鑑賞環境の整備
・地域や福祉施設等へのアウトリーチ活動の充実

⑧文化施設の連携の拡大

・公立文化施設・博物館の協議会組織による連携の促進、ミュージアムネットワーク事業の推進、MLA 連携

⑨情報発信の推進

・文化芸術活動、催事等の一元的な情報発信
・各種広報媒体を用いた多様な情報発信の推進

(2) 文化芸術による地域間交流・国際交流の拡大

⑩地域間文化交流の拡大

・多様な視点を持った外部人材が活動しやすい体制づくり、市町村・文化施設等の姉妹提携事業促進

⑪国際文化交流の拡大

・ウィーン楽友協会姉妹提携事業、OMF 等の国際的音楽祭・芸術祭の支援、リゾビック文化プログラムの推進

3 文化芸術の力を
活かした地域をつくっていく

(1) 地域文化の保護・継承

⑫地域文化に対する意識の高揚

・「信濃の国」等を活用した地域文化の学習活動推進
・県立歴史館における取組

⑬文化財等地域文化の保護・継承

・文化財の計画的な指定、登録
・県立文化会館での民俗芸能発表機会の提供

⑭世界遺産等の登録支援

・世界遺産登録に関する調査研究

(2) 文化芸術を活用した地域社会の活性化

⑮

・地域の文化を活かした地域固有のストーリーを持った地域づくり、歴史的建造物・地域独自の景観の活用
・芸術祭など文化芸術を活用した活性化支援
・民俗芸能の保存・継承による活性化支援

(3) 文化芸術を活用した地域経済等の活性化

⑯文化芸術と福祉・産業との連携

・特別出前コンサート等による病院・福祉施設での鑑賞機会提供、伝統工芸・地場産業の振興

⑰文化芸術と観光との連携

・2020 東京大会・訪日外国人旅行者を視野に入れた観光ルートの設定

【体制整備】

(1) 文化行政の推進拠点

⑱県文化施設の適切な管理運営

・信濃美術館の改築
・県文化施設の計画的な改修

⑲県文化施設等の機能強化

・地域の文化活動の拠点としての機能強化、周辺文化施設との連携強化、県立武道館の文化利用推進

(2) 文化行政の推進体制

⑳総合的な文化行政の推進

・総合的な文化行政推進に向けた体制の検討
・市町村、文化施設に対する効果的な中間支援検討

㉑文化振興事業団の機能強化

・人材確保・人材育成による体制整備
・芸術監督団事業の推進